

土地家屋調査士システム「表+」Ver1.0.0.0 リリースのお知らせ

2007.09.20

株式会社ニコン・トリンプルは、2007年9月10日から土地家屋調査士向けに業務支援ソフトウェアシステムとして「表+（しるすぷらす）」の販売を開始しましたのでお知らせいたします。

【表+の概要】

「表+」は、従来の紙申請の書式はもちろん、新たなオンライン申請に対応できる不動産登記業務の事務支援システムです。

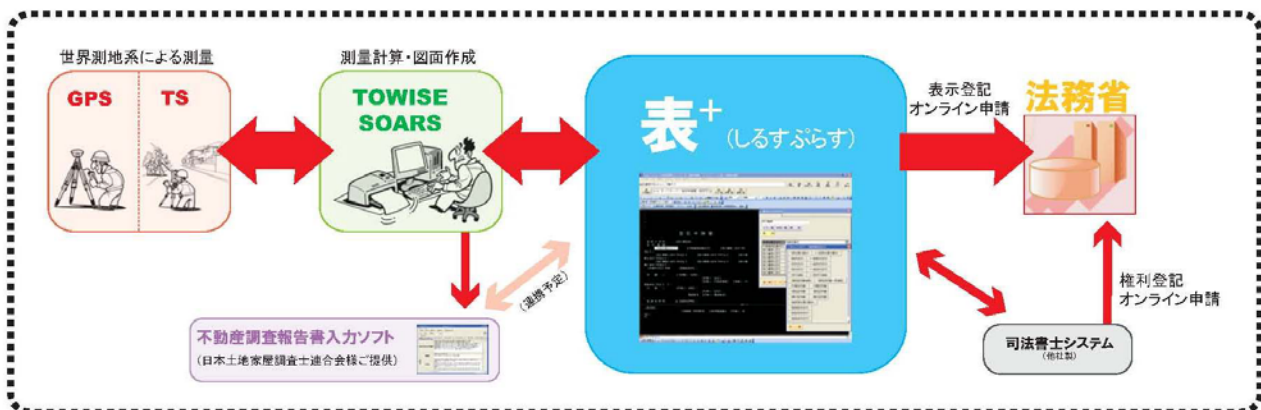
政府の推進する「e-Japan 戦略」のもと、2007年春には新不動産登記法が施行され、登記業務にまつわる申請書・添付書類など、その様式は従来型の書面申請型からオンライン申請対応型へと変更されました。「表+」はこのような背景のもと、急速に高まる電子化ニーズに応え開発された製品です。



【表+の特長】

- ・測量 CAD システム「TOWISE」「SOARS」からの申請情報(TLF データ)連動を強化。図面作成～申請書作成に至るシームレスな作業連携を実現します。

<図：観測から申請までの作業フローイメージ>



- ・約 100 種類の豊富な書式群を装備。目次からの書式選択で、申請書や委任状など関連書類をセットでの作成が可能です。また、各書式はお好みの形式に変更して登録、再利用することができます。
- ・表+で入力された不動産情報は、同一事件内の各書類へ自動的に反映。データ修正も一度の入力で一括して完了します。
- ・事務処理支援のための業務管理機能を搭載。各種会計処理や事件簿の作成・管理など、多岐にわたる事務処理業務をサポートします。

なお、本製品は Trimble ブランドとして、ニコン・トリンプルの販売ネットワークから出荷されます。

■この件に関するお問い合わせ

株式会社ニコン・トリンプル サーベイ営業部 (TEL:03-5710-2596)